

アベノミクスが株式市場に与える影響  
—個別性とグローバル化の高まる株式市場—

川北英隆（京都大学）

日本の株式市場は 2012 年 11 月から上昇に転じ、アベノミクス効果と報じられている。株価水準は欧米に比べて依然として低く、リーマンショックの水準を回復していない。

日本の株式市場の現状と今後を論じる場合、次の視点から考える必要がある。

- ・ 株価指標からの内外比較
- ・ 大企業の付加価値生産力と利益率の長期的な傾向
- ・ 企業業績のばらつき
- ・ 企業活動の海外展開、グローバル化
- ・ 投資家の行動（投資スタンス、ポートフォリオ、企業調査）
- ・ スチュワードシップ・コード、コーポレートガバナンス・コードが与える効果
- ・ 今後の日本経済の成長力（成長戦略）、景気動向、財政

以上に加え、特徴のある企業の分析結果も紹介しつつ、日本の株式市場を考えたい。